

ホテル フロントロビーにロボットが登場！**筑波大学 × レム秋葉原 産学共同研究**

テーマ「ホテルにおける 人とロボットによる関係のデザイン」

remm・・・「レム睡眠」「ノンレム睡眠」のレムを語源とした造語です。

「上質な眠り」をコンセプトにするホテル レム秋葉原(東京都千代田区 レム事業部長: 江山 恭弘)では、筑波大学(茨城県つくば市 学長: 山田 信博)と共同で、「お客様とより良いコミュニケーション作りのため、ホテルという公共空間における人とロボットによる関係のデザイン」というテーマで共同研究を実施いたします。

フロントロビーには複数のロボットが登場します。多言語対応の「パルロ」・おしゃべり好きな双子ロボットの「ジェミニ」・動きが得意な「ナオ」が、様々な動きや対話を繰り広げます。なかには、実際に話しかけると会話ができるロボットも登場します。

筑波大学は人とロボットが共生する社会を目指すつくば市に、レム秋葉原はロボット関連企業の多い秋葉原に位置し、ともに TX(つくばエクスプレス)の終着点でもあることから、コラボレーションが実現いたしました。

<研究概要>

- 研究題目 「公共空間における人とロボット間のインタラクション・デザインに関する研究」
- 実証実験 2012年9月8日(土)～
- 実験場所 「レム秋葉原」6F フロントロビー
- 研究内容 公共空間(ロビー)にて、不特定多数のお客様と人間型ロボットが交流し、ふれあうことによるコミュニケーションの変容を観察する実証実験を行う
- 大学研究員 筑波大学 鈴木 健嗣(システム情報系/サイバニクス研究センター)・内山 俊朗(芸術系)



左:ナオ 中央2体:ジェミニ 右:パルロ



レム秋葉原 ロビー

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 阪急阪神ホテルズ レム事業部 担当: 小川 清尚・木崎 恵
 〒530-0012 大阪市北区芝田 1-8-1 Phone.(06)6374-0615 FAX.(06)6486-3322
 URL: <http://www.remm.jp/akihabara> e-mail: k-ogawa@hankyu-hanshin-hotels.com

<研究に関するお問い合わせ>

国立大学法人 筑波大学 システム情報系/サイバニクス研究センター

人工知能研究室 鈴木 健嗣 e-mail: kenji@ieee.org